

さらなる飛躍を目指す 博士後期課程学生と ポスドクのみなさんへ

全ての研究科に所属する博士学生・ポスドク・助教を対象として募集します。 但し、一部条件がありますのでお問い合わせ下さい。

〈高度イノベーション博士人財育成センターからのお誘い〉

H24年度10月開講

高度技術経営塾の入塾生を募集致します! 卒塾生は就職率ほぼ100%の高評価です



2日(水)~9月28日(金)13時まで



人間理解を深め、実務応用力(各種マネジメント)を身に付け、 異分野博士交流を通じてイノベーション創出博士リーダーに成長しよう!!

もっと知りたい方は説明会へどうぞ!

■時)9月19日(水)13:30-15:00

工学研究科総合研究棟305号室

問合せ先



Innovative Leaders Platform

東北大学高度イノベーション博士人財育成センター





TEL 022-795-3231 E-mail high-ca@bureau.tohoku.ac.jp



平成24年度高度技術経営塾 塾生(第9期生)募集要項

高度イノベーション博士人財育成センター

【趣旨·目的】

本塾は、高度な専門知識を有する博士後期課程学生やポスドクなどの若手研究者に、塾方式による実践的教育を実施することにより、「社会のニーズに応え、実社会で活躍できる博士リーダーを育成すること」を狙いとしています。即ち、高度専門知識を実務に応用し成果に結び付けていく「実務応用力」と、コミュニケーション力や・リーダーシップ等、状況の変化に対応し人と組織を動かすことのできる「人間力」を習得した「わかる・できる・うごける・うごかせる」イノベーション創出博士人財の育成を目指しています。

【塾の特徴】

- ① 人間力と実務応用力について実践的な考え方とノウハウの習得ができます。 産学連携により専門機関や企業の協力を得て、実社会で実績を挙げた実務経験豊富な講師から、塾方
 - 式による講義・演習を通して、博士が有する高度専門知識を活かすための人間力と実務応用力を身につけることができます。
- ② 研究科を越えた、博士学生同士の幅広い人的ネットワークの形成ができます。 塾活動を通じ広範な異分野の博士号取得者および博士課程後期学生と交流を深めることができるため、 多面的なものの見方と視野の拡大を図ることができます。
- ③ 講義に加え、異分野博士同士によるグループ討論を中心とした創造性啓発講座です。 講義の他に、異分野博士で構成された班別討議や合宿研修による体験学習等、気づきと創造性啓発を中心とした参加型の講座です。

【募集人員】

1クラス 約40名

【授業日程】

- ① 平成24年10月中旬~平成25年6月までの8ケ月間(102時間)開講(7、8ページ参照)
- ② 原則として毎週1回水曜日(9:00~12:00)を予定。 (期間中、合宿(二泊三日)を11月9日(金)~11日(日)に実施する。)
- ③ 講義室は青葉山キャンパス(青葉記念会館、工学研究科総合研究棟など)を予定。

【応募資格】

- ① 研究室に在籍するポスドク(以下「博士研究員」という。)、助教(資格詳細については HP 参照のこと。)
- ② 博士課程後期3年の課程に在籍する大学院学生(本塾の授業内容を経験していない社会人学生を含む。)
- ③ 博士課程後期3年の課程への進学を許可された前期2年の課程2年次の学生
- ④ 他大学からの応募も歓迎します(但し①または②の条件を満たす者)
- ⑤ 専門分野:全分野(理系だけでなく文系も歓迎します。)

【募集期間】 平成24年9月12日(水)~9月28日(金) (応募メ切:9月28日13:00厳守)

【出願手続き】

応募希望の方は、HP(: http://www.ilp.tohoku.ac.jp/)にアクセスの上、応募登録ページより必要事項(小論 文あり)をご記入の上登録を行って下さい。登録が完了したら、<u>証明写真を1枚(携帯撮影可)を high-ca@bureau.tohoku.ac.jp へ添付してお送り下さい</u>。尚、画像をスキャンしたもの及び集合写真は受付不可。※博士後期課程学生と博士課程後期3年の課程への進学を許可された前期2年の課程2年次の学生の場合は指導教員の承認、博士研究員の場合はプロジェクト等の代表者承認が必要です。

【面接及び選考】

① 面接予定日:平成24年10月3日(水)~10月4日(木)

場所:高度イノベーション博士人財育成センター

面接日時については、申込をいただいた後、別途本人へご連絡いたします。指定した日時で都合が悪い場合は、ご相談下さい。なお、服装は平服でお越し下さい。

②合否决定予定日:平成24年10月5日(金)

尚、合否はメールでご連絡致します。

【修了証書】

所定のカリキュラムを修了し一定のレベルに到達した場合は、「修了証書」を発行します。

【受講費田】

無料 (但し、合宿等の一部実費負担があります。)

【塾の説明会】

日時:平成24年9月19日(水)13時30分から15時まで、

場所:青葉山キャンパス、工学研究科総合研究棟305号室

事前に high-ca@bureau.tohoku.ac.jp 宛てに、名前、所属研究科、学年、身分をご記入の上メールでお申し込み下さい。なお、説明会の服装は平服でお越し下さい。筆記用具をご持参下さい。

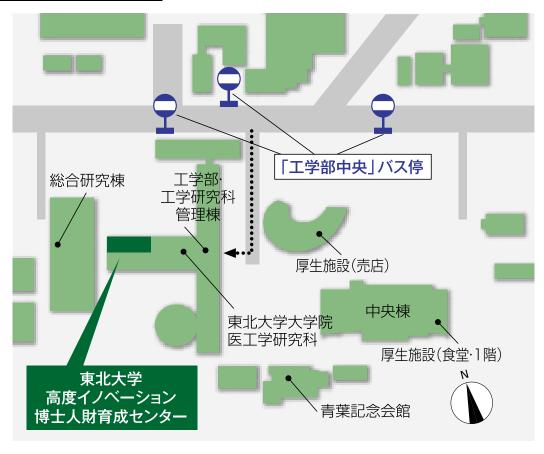
【応募・お問い合わせ先】

高度イノベーション博士人財育成センター

場所:東北大青葉山キャンパス 大学院工学研究科管理棟1階(下図参照))

TEL:022-795-3231 / E-mail:high-ca@bureau.tohoku.ac.jp

HP:http://www.ilp.tohoku.ac.jp/



●各科目概要:各科目の骨子は次の通り。

A <実務応用力養成>

1. プロジェクトマネジメント(PM)講座:

日本プロジェクトマネジメント協会と連携し、実務経験豊富な講師陣から講義と演習を通じ、実社会で 必要とされるプロジェクトマネジメントの考え方と具体的進め方・事例を学びます。

- ①プロジェクト&プログラムマネジメントの概要(特徴と仕組み)
- ②プロジェクト目標マネジメント(I + II + III)
- ③組織マネジメント&関係性マネジメント
- ④資源マネジメント&リスクマネジメント
- ⑤国際化時代の異文化対応マネジメント
- ⑥プロジェクトマネジメントの応用(企業における実例)
- (7)プロジェクトマネジメント総合演習 (発表・討議&全体まとめ)

注)

本講座修了者で希望する者は、同協会主催のPMC(プロジェクトマネジメントコーディネーター)資格試験の受験資格を得られます。またこの資格を取得した方は、更に上級のPMS(プロジェクト マネジメントスペシャリスト)の受験資格を得ます。これまでにPMC合格者110名、上級のPMS合格者19名

2. 研究開発マネジメント実践(R&D)講座:

(社)企業研究会と連携することにより、R&Dの効果的な進め方に精通し、企業の第一線で活躍した実務経験豊富な講師による数多くの事例を含めた講義と演習を通じ、R&D マネジメントのポイントと具体的進め方のノウハウを学びます。

- ①企業経営とR&D
- ②R&D 戦略立案と計画化
- ③R&D 戦略立案とテーマの探索・企画・評価
- ④R&D 実施計画と推進のマネジメント及び R&D 成果の活用と事業化
- ⑤研究開発技術者の人材育成と組織活性化

3. 事業経営実践講座:

実務家による分かり易い講義・体験談と事例紹介を通し、課題形成と問題解決方法、更に事業経営の基本となるファイナンス(経理)や知的財産制度の重要性と役割等について学びます。

- ①課題形成と問題解決
- ②事業経営における経理・財務の重要性と役割・仕組み
- ③知財戦略の必要性と知財制度の実際

B <人間力養成>

1. 人間理解とコミュニケーション:

実社会で多くの人々と協働し優れた技術力を発揮していくためには、多様な人間に対する理解とコミュニケーション力がなによりも必要です。この分野における経験豊富な専門家による合宿研修(体験学習を含む。)を通じ、人間を理解し自分の行動特性やコミュニケーションの本質に気付き、多面的ものの見方と集団間コミュニケーションのとり方を実践的に学びます。

- ①人間理解とコミュニケーションの本質
- ②集団間におけるコミュニケーションのとり方と集団の成長(体験学習による合宿研修)

2. 組織マネジメント:

実社会は組織を基本として動いているため、組織の大小に関わらず、組織の動かし方やリーダーシップ等を含めた組織マネジメント力が不可欠です。ここでは、博士を取り巻く環境変化への認識と実社会における具体的組織マネジメントの方法及びリーダーシップの取り方、動機付けや後輩の育成方法等を、経験豊富な実務家による講義と体験談および演習を通じて学びます。

- ①組織と人材マネジメント
- ②マネジメントと行動科学





(講義・グループワークの状況)

平成24年度(第9期) 高度技術経営塾 授業シラバス

東北大学高度技術経営塾

授業科目名

「実務応用力&人間力養成」

High Application , Humanity & Management

対象課程 開講時期

授業区分

・博士後期課程学生及び博士研究員/2012年10月~2013年6月

•特別講義 102時間

担当教員名

・高度イノベーション博士人財育成センター 山村副センター長(塾長)・若林利男特任(客員)教授他、連携協 力による大企業の役員・研究開発本部長・人事部長等の経験者をはじめ、実践体験豊富な実務者を講師として 任用。

授業科目の目的・概要及び達成目標等・

1. 目的

ポスドクや博士課程の若手研究者に、産学連携システムを活用した塾方式による少数精鋭の実践的教育を 実施することにより、視野が広く、社会のニーズに応え実社会で活躍できる高度技術経営人財の育成を図る。

若手研究者の高度専門知識に加え、社会で活躍する為に必要な①高度専門知識を実務に応用し成果に結 び付ける「実務応用力」と②人間に対する理解をもち、意欲的で状況の変化に合ったマネジメント行動のできる 「人間力」を習得する。③全学科対象の為、専攻を超えた異分野博士人材の交流とネットワーク形成及び視野 の拡大を図り、高度イノベーション創出人財の素養を涵養する。

3. 達成目標

①企業におけるプロジェクトマネジメント、R&Dマネジメント、課題形成と問題解決の方法、知財戦略、経理・財 務の役割と仕組み等を習得。②人間理解、コミュニケーション、リーダーシップのとり方、動機付け等、人間に対 する深い理解と組織マネジメントのあり方等を、体験学習を含め実践的に学ぶ。これにより社会の求める高度 専門知識と実務応用力・人間力のバランスのとれた「わかる・できる・うごける・うごかせる」博士人財の育成を 図る。

他の授業科目との関連及び履修上の注意

授業計画

1. 実務応用力

- 1)プロジェクトマネジメント(PM):①プロジェクト&プログラムマネジメントの概要 ②プロジェクト目標マネジメ ント(I・II・III — 含む演習) ③組織マネジメント&関係性マネジメント ④資源マネジメント&リスクマネジメ ント ⑤国際化時代の異文化対応マネジメント ⑥プロジェクトマネジメントの応用(企業におけるPMの実 例) ⑦プロジェクトマネジメント総合演習(発表・討議&全体まとめ)
- 2) 研究開発(R&D)マネジメント実践:①企業経営とR&D ②R&D戦略立案と計画化 ③R&D戦略立案と テーマの探索・企画・評価 ④R&D実施計画と推進のマネジメント及びR&D成果の活用と事業化 ⑤研 究開発技術者の人材育成と組織活性化および全体まとめ
- 3) 事業経営実践:①事業経営における課題形成と問題解決 ②事業経営における経理・財務の重要性と役 割・仕組み ③知財戦略の必要性と知財制度の実際
- 2. 人間力(人間理解と組織マネジメント)
- 1) 人間理解とコミュニケーション:

自己理解・他者理解とコミュニケーションの本質、及び集団間コミュニケーションのとり方

(体験学習による合宿研修2泊3日)

2)組織マネジメント:①組織と人材マネジメント ②マネジメントと行動科学

成績評価の方法及び基準

・合否を含む成績は、①卒塾レポート ②講座出席と講義(含む演習)への参画度 ③講義課題レポートの 提出をもとに、総合的に評価する。

教科書・参考書

・講義時にテキストと資料を配布する。

平成 24 年(10 月開講第 9 期)高度技術経営塾カリキュラム(案 1)

月	塾)全般事項	プロジェクト マネジメント	研究開発 マネジメント	事業経営実践	人間理解と 組織マネジメント	実践スキル アップ講座
9月	9月19日 (水) (13:30~15:00) 説明会 工学研究科 総合研究棟 305 9月28日(金) 13時応募が切 10月3日(水) ~10月4日(木) 入塾面接 博士人財育成 センター					
10月	10月10日 (水) (13:20~14:00) 第9期生 入塾式 (14:00~17:00) ①塾講座概要 ② EQI診断、 インターンシップ 説明 青葉記念会館 401	10月17日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「プロジェクト&プログラムマネジメントの樹酸と仕組み」. 講師: 田中 弘氏 日本プロ展刊 3 上 1 本プロ展刊 5 上 5 上 5 上 5 上 5 上 5 上 5 上 5 上 5 上 5	10月24日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「企業経営と R & D」 ・講師:浦川卓也氏 (一社) 企業研研 至長 (元㈱ブリヂス開発本 部長)			
11 月	(特別計画 (火) (9:00~12:00)	11月23日(金) 勤労感謝の日 (9:00~16:00) 工学研究科総合研究棟101 「PM: プロジェクト目標 マネジメント②。③ ・講師:白井久美子氏 日本ユニシス㈱ 人事部 副部 長兼人材育成センター長 ・古園 豊氏 日本プロジェクトマネジメント協会理事普及研修セン ター長			11月9日(金) 10:00 ~11 (日) 15:00 【合宿研修】 国立花山青少年自然の家「人人間」とは関連シーストーションケーションカ方」・講師との本一のとりがでいる。 「人のというがは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切で	
12 月		12月1日(土) (9:00~12:00) 午後から英語講座有 青葉記念会館 401 「国際化時ント」 ・講師:井上多恵子氏 ソニー㈱ グローバル人材開発部門 人材開発企画「兼)グローバルタレント・古園 「東)グローバルトラシント」 ・古園 「サンスージャー・古園 プリープ HRDマスージャー・古園 プリープ HRDマスージャー・古園 プリープ HRDマスージット では 日本に協会理事音及研修セントは会理事音及研修を担当を理事音を関係を表現である。 (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「PM:組織ネジメント」 ・講師:編本ジメント ・講師:海はアンニーの、 ・講師:カンパーーポート 大術研修 豊氏	12月12日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館401 「R&D 戦略立案と計画化」 ・講師:浦川卓也氏会のででである。 間で、MOT 研究では一、一、大学では、一、大学では、 ででは、では、では、大学では、 では、では、では、では、では、では、 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で		12月19日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「組織マネジメント② 組織の編成と運営・ ・講師:上 馬氏 ウエ・キャリアカウンセ リング研究所代表 (元セイコーインメンツ株 メンツ株人事部長)	12月1日 (土) (13:00~16:00) 青葉記念会館 401 「実践英語 スキルアップ①」・講師: 恵子氏 ソニー㈱ 人材開発企画 G (兼) グローパープ HRD マネージャー

月	塾)全般事項	プロジェクト マネジメント	研究開発 マネジメント	事業経営実践	人間理解と 組織マネジメント	実践スキル アップ講座
平成25年1月					1月30日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「組織マネジメント③ 組織の編成と運営」 ・講師:上 馬氏 ウエ・キャリアカウンセ リング研究所代表 (元セイコーインスツル メンツ㈱人事部長)	
平成25年2月	2月26日 (火) 13:00~17:00 博士人財センター シンポジウム (予定)	平成 25 年 2月20日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「資源マネジメント & リスクマネジメント」 ・講師:濱 久人氏 バナソニック㈱人材開発 カンパニーコーポレート 技術研修センター部長			< 8 期と合同> 2月26日(火) (9:00~12:00) 青葉記念会館401 「人間理解とコミュニケーションの本質 &集団間コミュニケーションのとり方」(補習)・講師:山田昭和氏 ㈱ヒューマンハーバー 代表取締役 (北米牧会カウンセリン ブ協会公認サイコセラピスト&カウンセラー)	
平成25年3月				平成 25 年 3月6日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「事業記念会館 401 「事業記念会館である 「事理・財化を と役割・一世を と役割・一世を とでである。 ドボーーリングスポープ ・満まーリングスポープ ・サングでの ・サングの ・サン ・サン ・サン ・サン ・サン ・サン ・サン ・サン ・サン ・サン		< 8 期、9 期、 一般公 2 5年 3月9日 (土) (9:00~16:00) 青葉記念会館 401 「実践英ルア・ ・講師・ ・講師・ ・ ま中一解発企画タレンニー開発・ ソニトー開発・ ソニーがレーブシャー HRD マッカー
平成25年4月	平成 25 年 4月13日 (土) ~14 (日) (9:00~17:00) 青葉記念会館 401 PMC 特別講座 平成 25 年 4月15日 (月) 卒塾レポート課題 提示	平成 25 年 4月3日 (水) (9:00~12:00) 会場未定 「プロジェクトマネジメン トの応用ー企業における PM の実例」 ・講師: 杉浦宏美氏 イノベークノロジャー ・古園 サンニアマネージャー ・古園 ロジェクト研修 タート協会理事音及研修 タート協会理事音及研修	平成 25 年 4月17日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「R&D 戦略立案と テーマの探索・ 企画・評村井啓一氏 (一社) 企業イザー (元キャノン㈱材料 技術研究所所長)	平成25年 4月10日(水) (9:00~12:00) 青葉記念会館401 「事題の会館にお問題 決」師: 高本学院 ・ 講師・ 高本学院 ・ 高度イノ財育進子 ・ 大り財業生産 ・ 大り財業生産 ・ 大り、 ・ 大り 、 ・ 大り、 ・ 大り、 もり、 ・ 大り、 ・ 大り、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 もり、 も	平成 25 年 4月 24 日 (水) (9:00 ~ 12:00) 青葉記念会館 401 「組織マネジント4 組織の編成と運営」 ・講師:上 篤氏 ウエ・キャリアカウンセ リング研究所代表 (元セイコーインスツル メンツ㈱人事部長)	
平成25年5月	(予定) 平成 25 年 5月 13 日 (月) 卒塾レポート 提出締切 5月 22 日 (水) ~ 24 日 (金) 卒塾レポート 等型レポート 第1 5月 28 日 (火) 選考委員会	<総合演習> 平成 25 年 5月8日 (水) (9:00~15:00) 午後まで 青葉記念会館 401 「プロジェクトマネジメント総合演との表示・討議・ 全体まと杉浦宏美氏 イノベークノノジャー ・古園 豊氏 ロークテネージ・ ・古園 豊氏 日本プロジェートマネジメント協会 りに、アークテス・ ・古園 豊氏 日本プロジェートマネジメントなら りに、クトマネジメントない。 日本プロジェートマネジメントない。 ター長	平成 25 年 5月1日 (水) (9:00 ~ 12:00) 青葉記念会館 401 「R&D 実施計画と ト及びR & 成と ト及び 事業化」 ・講師: と ・講師: と ・一社)企業イザー (一社)企業イザー (元キャノン(大海研究所所長)	平成25年 5月22日(水) (9:00~12:00) 青葉記念会館401 「知財戦戦の必要性と知財制研究者くべ。 (博士でおり、 ・講師:長濱範明氏である。) ・講師:長ノス代表で、 ・講師:長ノス代表で、 ・講師:大学特任教授 ・辞理士 東北大学特任教授	平成 25 年 5月 29 日 (水) (9:00 ~ 12:00) 青葉記念会館 401 「組織マネジメント⑤ 組織の編成と運営」 ・講師: 上 篤氏 ウエ・キャリアカウンセ リング研究所代表 (元セイコーインスツル メンツ㈱人事部長)	
平成25年6月	平成 25 年 6月13日(木) (16:00~18:30) 「第9期 卒塾式 8 懇談会」 総長・理事・副学長・ 学科長 指導教員、塾生他 会場未定	5.スケジョールですが、護師 <i>その</i>	平成 25 年 6月5日 (水) (9:00~12:00) 青葉記念会館 401 「研究 材育的 所究 付着的 活性化的」 (一社) 20 研究 マヤア・アンドラー (一社) 20 研究 オイナ 学研ザー (元代アヤマア・アンドラー (元代ア・アア・アンドラー (元代ア・アア・アース) ・講師: 位全 研究 本学 研究 大海師 : 位全 研究 子ヤア (元代 研究 本学 ので 大海 で 大			

⁽注) 上記日程は現在決定しているスケジュールですが、講師その他の都合により、今後一部変更される可能性もあります。